

カ
三
リ
ン

花柳病患者罹患経路調査

昭八三二六南方第一陸軍病院
安田隊醫務室復寫

一 調査人員

一三五(現在入院患者)

二 罹患地

マニラ市内

七二名(五三・四%)

比島(マニラ市外)内

三〇名(三二・二%)

比島外

三三名(三四・四%)

三 罹患場所 (但マニラ市内)

イ 公娼

五九名(六一・九%)

私娼

一三名(八一・一%)

ロ 公娼所属別

第一慰安所

一〇名 第二慰安所 四名

第三慰安所

三名 第四慰安所 七名

校	別

士

第五慰安所 六名 第六慰安所 六名
 第七慰安所 六名 第八慰安所 八名
 其他富士花園昭和園各二名朝日館麗水館各
 一名不明三名私娼所在地ハ患者該地ナラ
 詳ニセザル為判然トセザルモ下所ニ多クモノ如シ
 四 罹患月別
 昭和十七年九月 三名 昭和十七年十月 一三名
 同 十月 九名 昭和十八年一月 八名
 同 十一月 一四名 同 二月 二名
 罹患月日判然タル四九名ニ就キテハ前述ノ如シ
 昭和十七年九月十日頃罹患マシモノ、勘キハ當時
 罹患セシ者ノ中、大分既ニ治癒退院セシニ由ル

昭和十七年九月十日頃罹患マシモノ、勘キハ當時罹患セシ者ノ中、大分既ニ治癒退院セシニ由ル

相手方ノ娼名ハ知レル者殆ドナキ爲之ヲ詳ニ得ズ
五 豫防處置(マニラ市内罹患者ニ就テ)

イ ガツク使用ノ有無

使用春

非使用春

四ニ名(五八三%)
三〇名(四一七%)

非使用者中 松娼ヲ相手トスルモノハ一三名中一名

公娼ヲ相手トセル者ハ五九名中一九名ナリ

ガツク使用ノ場合破損セリト云フモノニ大名(四

ニ名中ナルヲ以テ六一九%ナリ

口 洗滌實施ノ有無

實施セシ者

實施セザル者

四五名(六一五%)

二七名(三七五%)

洗滌藥乃至方ハ詳ニシ得ザルセ局所ヲ概テ

程度ニシ大分ノ如シ

實施セザリシ者ノ中洗滌藥ナキ爲ト云フ者

一名アリタリ(慰安所ニ於テ)
ハ星秘膏使用者 三名
星秘膏ノ存在スラ知ラザル者多数アリ
以上

106

1009